

WIRED SERVER 本格運用開始

幅広い分野で高度な映像・音声表現に挑む
株式会社オムニバス・ジャパン様は 2015 年 4 月、
赤坂ビデオセンターにおいてファイルベース・ワークフローを加速すべく
VGI ソリューション "WIRED SERVER" の本格運用を開始されました。



AUTODESK®

WIRED SERVER



株式会社 オムニバス・ジャパン 赤坂ビデオセンター

〒 107-0052 東京都港区赤坂 7-9-11
Tel: 03-6229-0601 Fax: 03-6229-0604



オムニバス・ジャパン 第1ポストプロダクションセンター

制作技術部 部長
道家 林太郎 様 (左)

制作技術部 編集課
東 哲司 様 (右)

2015 年 2 月に導入された WIRED SERVER は、AUTODESK 社 Professional Service を活用した 500TB の容量を持つ高速 NAS ソリューションです。

映像制作において CG / VFX をはじめ高度なフィニッシング・サービスを軸に幅広い事業を展開する、株式会社 オムニバス・ジャパン様では、映像制作に関わるあらゆるデータがネットワークで受け渡しされ、ファイルベースのワークフローの中核として WIRED SERVER を活用いただいております。

AUTODESK 社 Professional Service と WIRED SERVER のコラボレーション

赤坂ビデオセンターでは、WIRED SERVER 導入に先駆け高帯域のネットワーク・インフラを AUTODESK 社 Flame Premium システムのバックボーンとして、また CG 制作部門と編集部門を繋いで 40GbE ネットワークを利用しています。

『40GbE を搭載した WIRED SERVER は、Mellanox Technologies 社の 40GbE Ethernet Switch をベースにした高帯域ネットワーク上で安定且つ高速にデータ転送が行えています。データ処理が非常に効率化されました。』(道家氏)

導入の決め手

『毎年色々な情報から機材選定を行っていますが、今回は提案頂いたタイミングと弊社の状況が非常に良いタイミングでマッチしたという事です。とても効果的な投資ができました。』

WIRED SERVER 導入後、新橋ビデオセンターの編集システムでも AUTODESK 社 Professional Service で 40GbE を整備したことで、拠点間の強力な高速ネットワーク・インフラを構築できましたので、拠点を意識しない WIRED SERVER の活用が可能になりました。』(道家氏)

40GbE の高帯域と高速 NAS の効果を実感

今回採用いただいた WIRED SERVER は 40GbE 2 本でネットワーク接続し、クライアント用チューニング・スクリプトや自動データ整理スクリプトを提供させていただきました。

『運用ルールの徹底は必要ですが、管理面で自動化できる分は自動化するということが実現でき助かりました。速度的にはプロジェクトを丸ごと移動しても高速に移動できるので大変満足しています。40GbE が現実的に使える事がとても重要です。ギガビットの時代は LTOの方が速い感覚でしたが、現システムでは一時保存目的でのファイルアーカイブの利用が便利になりました。AUTODESK社 Flame Premiumシステムのローカルストレージとのやり取りも充分高速ですし、WIRED SERVERからの直接再生、同時読み書きへの耐性が上がっている事を実感します。かなりのストレス軽減になっています。』
(東氏)



EDIT-A 編集室

今後の展開

高速なネットワークと高速な共有ストレージが整備され、ファイルベース・ワークフローにおいて、編集設備において次なるステップ、新たな課題へチャレンジする事になります。

『今後は4K、8K、HDRなどの動向に注視し課題を整理していく事になります。今回の高速ネットワーク / 高速共有ストレージの導入によってビッグデータ化するファイルベースへ対応する基盤ができたと自負しております。各種ワークステーションの10GbE / 40GbE 化を促進し、ファイルベース・ワークフローの最適化を行っていきます。』(道家氏・東氏)



マシンルーム WIRED SERVER

〈オムニバス・ジャパン拠点間ネットワーク構成〉

